

その他の災害

広めよう 防災づくりの 地域の輪

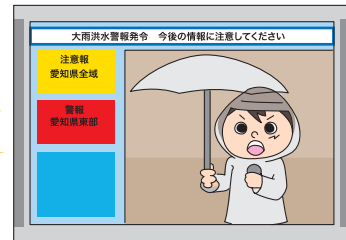
「高校生の部 最優秀標語」

風水害について

愛知県では、台風や集中豪雨によるさまざまな被害が起こっています。風水害による被害を最小限に食い止めるには、事前の備えが大切です。

台風や集中豪雨がくる前に

- 屋根や外壁、ブロック塀などに破損がないか確認しよう
- 庭やベランダの植木鉢など、風で飛ばされそうな物を室内へ入れよう
- 停電や断水に備え、非常持出品の準備をしておこう



台風などが近づいたときの心得

- テレビやラジオなどから最新の情報を入手し、台風情報を注意深く聞こう
- 雨で増水した川やがけの下など、危険な箇所へ近づかないようにしましょう
- 病人、乳幼児、高齢者、障害者などの人々を早めに安全な場所へ移動させよう
- 造成地、扇状地、急傾斜地、海岸地帯、河川敷などの危険な土地では早めの避難を心がけよう

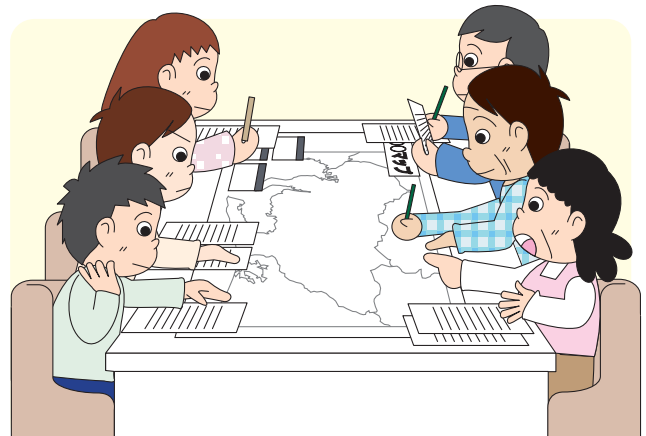
自主防災組織活動に参加しよう

自主防災組織

災害が起こった場合、被害を最小限にとどめるように防災関係機関は総力をあげて防災活動に取り組みます。しかし大きな災害では、火災をはじめ、道路の寸断、断水、停電など、さまざまな被害が広い範囲で発生し、消防や警察などの公的機関による救護活動がすぐに行われられない場合もあります。

そんなとき、地域のみなさんが消火、救出、救護などの活動に取り組み、被害を最小限にとどめるようお互いに協力し合うことが必要です。

「自主防災組織」は、近所の人たちと協力しあい「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という地域の防災活動を効果的に行うための自発的な防災組織です。自主防災組織の活動へ積極的に参加し、災害に強い地域をつくりあげていきましょう。



平常時の活動

- 防災知識の普及
- 地域内の危険箇所の確認及び防災マップの作成
- 防災用資機材の整備点検
- 消火訓練や避難訓練などの防災訓練の実施



災害時の活動

- 自主防災本部を設置し、情報収集伝達体制を確立
- 出火防止
- 初期消火
- 救出救護活動
- 避難誘導
- 給食給水など

